

全国学力・学習状況調査の結果から

学力向上推進主任 芝 まどか

全国の小学6年生を対象にした今年度の全国学力・学習状況調査の結果が7月に公表されました。愛媛県の平均正答率や順位について、新聞やテレビでご覧になった方も多いのではないかと思います。本校では、どの内容・領域も、全国の平均正答率をほぼ上回る結果となりました。漢字や計算力が高いことなど、本校の強みが明らかになった反面、正答率が全国平均を下回る問題もありました。

【本校の課題】

国語科…「話すこと・聞くこと」に対する力

書く力

資料から必要な情報を取り出す力

算数科…考え方を説明する力

理 科…他の学習や生活の場面で知識を生かす力



この課題については、今年度だけでなく、昨年度までの結果とも当てはまることが多いため、本校では、児童一人一人が基礎的・基本的な知識や技能を習得し、思考力や判断力などの活用力が向上するような指導に努めているところです。具体的には、国語科において、文章を読んで内容や要点をまとめる活動を取り入れた授業改善、学習シートの活用、語彙力向上のための俳句づくりや辞書の利用、読書活動の推進、算数科において、学習シートやeライブラリを活用した復習、自分の考え方や式の意味を説明する活動を取り入れた授業改善などに取り組んでいます。

学習効果を上げるためには、学習習慣の定着も大切です。ご家庭におかれましても、お子さんの家庭学習への声かけや見届けを引き続きよろしくお願いいたします。



「きみにあえてうれしい」が、いつもより大きなこえでうたえました。きいている人とどいたとおもいます。じぶんで、すごいなあとおもいました。ほかのがくねんのえんそうもかっこよかったです。「パイレーツオブカリビアン」がこころにのこりました。 1年

わたしは、音楽会で歌をがんばりました。本ばんでは、きんちょうしてドキドキしていたけれど、れんしゅうよりも大きな声が出ました。いちばん大きい声で歌ったのは、「手のひらを太陽に」です。来年も、大きな声で歌いたいです。 2年

3年生は、はじめてのリコーダーだったのでもうまくふけるか心配いだったけど、本番はじょうずにふけてうれしかったです。歌もみんなといっしょに大きな声で歌うことができました。来年は、楽きにちょうせんしたいです。 3年

ぼくは木きんをしました。ばちは親指と人さし指しか使わないと知っておどろきました。音をまちがえないようにしながら、しきをしている先生を見るようにがんばりました。「いのちの歌」は、友達や先生、家族に感しゃの気持ちをこめてやさしく歌いました。 4年

ぼくはルパンの合奏のソロを担当しました。練習ではなかなかうまくひけませんでした。本番ではベストの演奏ができました。合唱では、練習で先生に指導してもらったところを意識して歌えたので、いい声が出てよかったです。 5年

オープニングの金管の演奏では、低音の人と2人でたくさん練習をしたので間違えずに演奏できました。6年生の合奏では、他の楽器の音をきいて木琴の1音1音を大切にしながら演奏しました。他の学年の発表もすてきで、いい音楽会になりました。 6年